

## 添付資料5 自治体を対象としたアンケートの概要及び結果

### 自治体アンケート調査

#### < 基本情報 >

##### 対象自治体

- ・岐阜県内地方自治体42自治体に依頼し，20自治体から回答を得た（回収率47.6％）。

##### 実施時期

令和元年12月17日～12月20日

#### < 調査結果概要 >

アンケートでは，経営学課程を卒業する学生について採用の意向を調査した結果，「積極的に採用したい」が6（30.0％），「採用したい」が7（35.0％）と，合計13自治体（65.0％）が経営学課程を卒業する学生の採用に興味を示している。

令和元年12月13日

岐阜県内各市町村  
採用ご担当者 様

岐阜大学新学部設置準備室長  
肥 後 隼 輝

岐阜大学経営/マネジメント教育部門に関するアンケートへのご協力に  
ついて (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本学の教育研究に対し格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本学では数年来、地域の皆様のご要望に応えるべく、経営/マネジメント教育部門の設置について準備を進めてまいりました。現在、新しい教育課程として、「経営学課程(仮称)」の令和3年4月設置に向けて検討中です。

つきましては、岐阜県内自治体の方から本課程に対する考え方をお聞きし、さらに充実させるための参考とさせていただくためのアンケートを計画いたしましたので、年末のご多忙な時期で誠に恐縮ですが、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

ご回答につきましては、FAXにより12月19日(木)までにご返送いただきますようお願いいたします。お答えいただいた内容は、統計的に処理し、課程の設置審査の資料としても活用させていただくことを申し添えます。

敬具

アンケート送付先：岐阜大学新学部設置準備室  
FAX番号：058-293-3441

本件問合せ先：岐阜大学新学部設置準備室 石原  
電話：058-293-3440



国立大学法人  
**岐阜大学**

令和3年4月設置に向け設置構想中。  
本課程の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。

# 岐阜大学に 経営学課程 (仮称) を設置予定



## 1. 社会の現状と岐阜大学に対する地域からの期待

近年、少子高齢化・人口減少・グローバル化が進展する中で、大学に対しても産業競争力（ビジネス）の強化や活力ある地方創生（まちづくり・観光）への貢献、イノベーションの創出を担う真の「経営力」をもった人材輩出への期待が高まっています。

本学はこれまでに「地域にとけこむ大学」であるべきことを理念とし、これまで多くの人材を輩出し、地方創生に貢献してきました。しかし、複雑かつ多様化する地域課題を解決するためには、新しいスタイルの経営やマネジメント能力をそなえ、地方創生の実現に貢献できる人材育成に主眼を置いた特色ある教育部門の創設が求められています。そこでより一層、地域の教育研究拠点として強化および貢献するために、「新しい経営」を学ぶ場を創設することにしました。

## 2. 岐阜大学が目指す「新しい経営」とは？

地域が抱える課題は、ビジネスやまちづくり、観光など、経済活動や生活を支える多様な分野に存在しており、今後さらに複雑かつ深刻化すると予想されています。次世代を担い、地域を牽引する人材として、「多面的にモノゴトの本質をとらえ、新たな発想や実践によって問題を解決する能力をもつ人材」の重要性が認識されており、そのような人材を育成することが大学に期待されています。

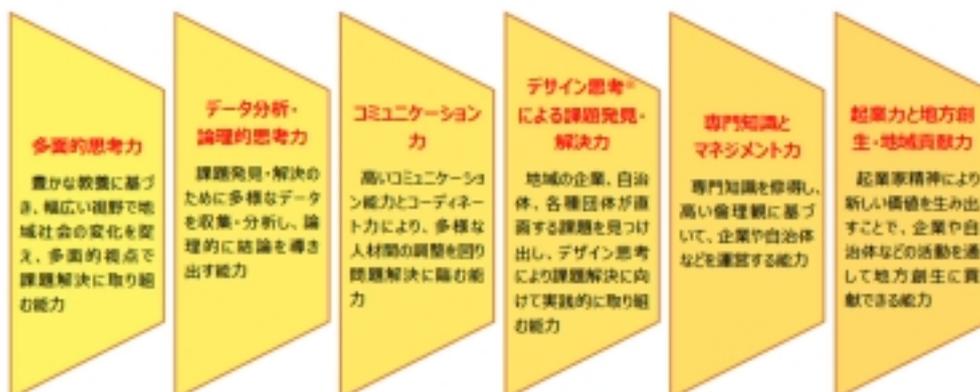
そこで、ビジネス・まちづくり・観光を中心にして、多面的思考やマネジメント思考を身につけて、的確な経営判断ができ、経営にイノベーションをもたらし、活力ある豊かな社会の創造、すなわち地方創生の実現に貢献できる人材を育成します。



新しい学びの場「**経営学課程**（仮称）」を**岐阜大学**に設置予定

## 3. 経営学課程（仮称）で身につく能力（卒業認定・学位方針）

令和3年4月、岐阜大学に、複数の学部を横断して経営/マネジメントを軸としたビジネス・まちづくり・観光について学ぶことのできる「**経営学課程**（仮称）」を、これまでの学部教育を超えた新しい制度を活用し、設置する予定です。本課程では、学部を横断し、さらに実社会と強くつながることで、より実践的なカリキュラムを通常の学部と同じく4年間で学び、学士（経営学）を取得し、以下の6つの能力をそなえた人材を輩出します。



※デザイン思考とは：問題を解決するための考え方のことで、課題抽出と解決へ向けた思考方法と手法を利用して、社会のニーズを利導者視点で見極め、新しい価値に結び付けることによりイノベーションにつなげる考え方。

## 4. 経営学課程（仮称）の主な専門カリキュラム\*

能力	多面的思考力	データ分析・論理的思考力	コミュニケーション力	デザイン思考による課題発見・解決力	専門知識とマネジメント力	起業力と地方創生・地域貢献力
共通	総合力の修得と学習成果のまとめ 卒業研究 実践的能力の修得 ●専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ				●：独立開講科目 ●：他学部開講科目 ●：特色●：英語・演習	●：名古屋大学開講科目 ●：地域志向科目（COC+）
文系	多分科科目群	データサイエンス科目群	コミュニケーション科目群	デザイン思考科目群	マネジメント科目群	地方創生科目群
文系	地域防災学 防災学Ⅱ 防災学Ⅲ	財務諸表論Ⅱ 計量経済学	観光学Ⅰ・Ⅱ アートの文化学Ⅰ 認知心理学	地域デザイン論Ⅲ 空間デザイン論Ⅰ・Ⅱ 環境デザイン	経営学Ⅰ・Ⅱ アグリビジネス論 アントレプレナーシップ論	アントレプレナーシップ論Ⅰ・Ⅱ ●ビジネスデザイン実習 ●観光デザイン実習 ●まちづくりデザイン実習
文系	都市形成史 まちづくりⅠ まちづくりⅡ 生産環境関係法規	財務諸表論Ⅰ お金の文化Ⅰ 簿記論	応用英語 アートの文化学Ⅱ 経営学Ⅲ	デザイン思考論Ⅰ 技術表現法 景観デザイン 都市交通計画	経営組織論Ⅱ 経営戦略論Ⅰ マーケティング論Ⅱ 登山保全論	地域デザイン論Ⅰ 農業環境修復学 産業リサーチ実践
文系	社会基盤工学概論 生物環境科学概論	情報処理演習 統計学 お金の文化Ⅱ 会計学	21世紀のデザイン論 初年度セミナー	社会からの経営入門 企業論Ⅰ・Ⅱ 現代経済学	経営組織論Ⅰ マーケティング論Ⅰ	●まちづくり活動実習 産業協働型のキャリアⅠ

\*掲載科目は一部です。内容は予定であり、今後、変更になる場合がございます。

## 5. 学部教育を超えた新しい教育スタイル「学部等連係課程」

これまで、入りたい学部を選んで入学し、その学部に所属して4年間学ぶことが当たり前でした。ひとつの専門性は深まりますが、社会のしくみをつかったり、これからのまちのライフスタイルを創造するためには、複数の専門分野をまたいで、総合的に考えたり、学んだりする方法が必要になってきています。

そこで、文部科学省が令和元年に新たな枠組みとして制度化したのが、「学部等連係課程」です。

岐阜大学の経営学課程（仮称）では、**既存の学部を横断するようなカタチでプラットフォームを築き、実社会の現象・問題に向き合う総合的な力を学びます**（下図参照）。まさに、デザイン経営的視点からビジネス・まちづくり・観光の課題に取り組む、最先端の学び舎となります。

### 卒業したら、ここまで成長します！

本課程では、新たな発想や実践によって問題を解決して時代を拓く能力を持つ人を育てます。

- ✓ 経営に関する問題解決ができる
- ✓ 地域における最適な経営戦略がわかる
- ✓ 企業・自治体等でリーダーとして活躍する

※地域科学部、工学部、応用生物科学部で実施されるビジネス・まちづくり・観光に関連する講義と、伝統的な経営学としての簿記論、会計学、経営組織論、企業論、リスクマネジメント論などの講義と、これらを繋ぐ経営をコアとしたデザイン思考・マーケティング論、アントレプレナーシップ論などの講義を1つの教育課程として融合するとともに、フィールドを活用した実習を組み入れ、多面的な素養を備えた実践的な課題解決を可能とするカリキュラムとしています。

岐阜県の未来を担うビジネスをデザインする人材、まちづくりを行う人材、観光をデザインする人材、3種類は個別の能力に特化した人材ではなく、工学・農学・社会科学等を踏まえた経営/マネジメント教育により、デザイン経営的視点から資源を活かした活力づくりに貢献できる人材育成を目指します

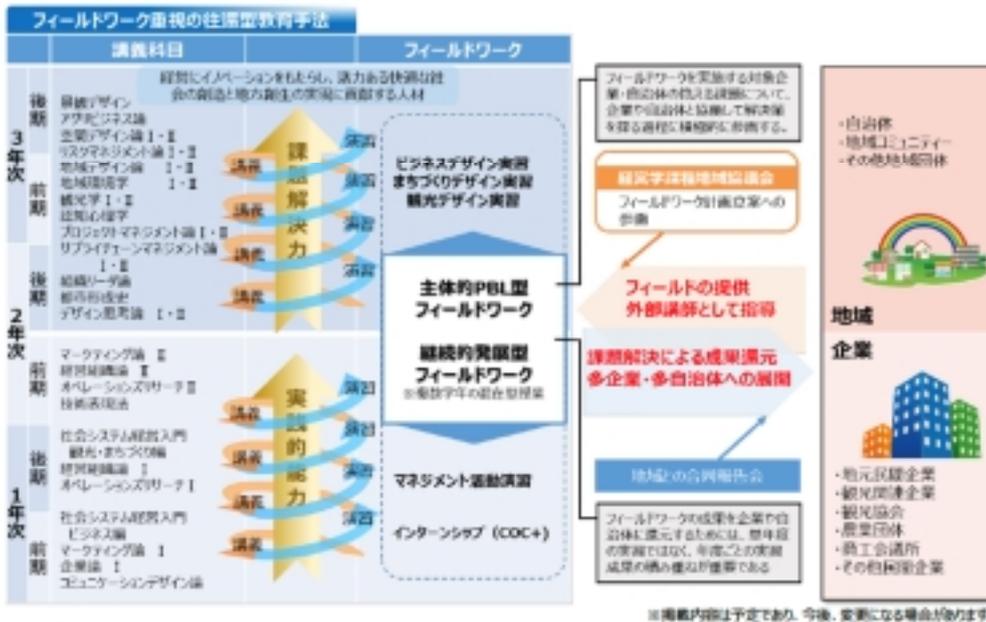


プログラム：ビジネス、まちづくり、観光、それぞれの視点から学ぶために配置された授業科目を連携する教育プロセス

## 6. 地域社会と育てる実践型教育

本課程では、企業や自治体などが直面している実際の複合的な課題解決に向け、数年間継続して実習に取り組む科目を必須としています。この実習と、関連する講義を交互に繰り返し行うことで、実践とそれに必要な知識を段階に応じて学ぶことができる「往還型」教育を行います。

また、実際の課題解決へ向けて、自ら情報収集と試行錯誤をしながら積み上げる学習（課題解決型学習；PBL）を行い、高い実践力を養成します。



## 7. 社会人も学べる

「組織リーダー育成講座\*」等を公開講座等として社会人へ開放することで、企業や自治体の管理職・管理職予備軍の人材育成の場としてもご利用できます。

※組織リーダー育成講座の内容：

- |                                  |                            |
|----------------------------------|----------------------------|
| (1) 組織の人的構成と事業目標の関連性             | (5) 人間の心理状態と組織目標の関係分析      |
| (2) 組織リーダー（管理職・管理職予備軍）としての理念と心構え | (6) プラス思考とマイナス思考のセルフコントロール |
| (3) 自己成長するための思考法（理解力と行動力）        | (7) 組織リーダーから地域リーダーへの発展プロセス |
| (4) 組織内の人間関係構築法                  |                            |

【お問合せ先】

岐阜大学（担当：石原）

E-mail：gjnq00002@jim.gifu-u.ac.jp

TEL：058-293-3440

FAX：058-293-3441

〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1 岐阜大学



## 【自治体】岐阜大学 経営学課程（仮称）に関するアンケート

岐阜大学では、令和3年（2021年）4月から「経営学課程（仮称）」（従来の学部に対応）の設置を予定しています。このアンケートは、自治体の方から経営学課程に対する考え方をお聞きし、岐阜大学の新しい教育組織をさらに充実させるための参考とさせていただくものです。

このアンケートで得られた回答内容は、統計資料としてのみ利用し、個人が特定されることは一切ありません。アンケートへのご協力をお願いいたします。

I. 岐阜大学は、企業や自治体で活躍する人材育成を目的とした、新教育組織「経営学課程（仮称）」の設置を予定しています。岐阜大学に「経営学課程（仮称）」は必要だと思われませんか。

- 是非必要だと思う     
  どちらかといえば必要だと思う     
  あまり必要だと思わない  
 必要ないと思う

II. 新学部「経営学課程（仮称）」では、次のような特色ある教育を行う予定です。これらの特色について、どの程度魅力を感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	とても 魅力を感じ	ある程度 魅力を感じ	どちら でも ない	あまり 魅力を感じない	まったく 魅力を感じない
<b>● 基礎的な学習内容：</b> 経営学の基盤となる知識、問題解決や調査分析に有効なデザイン思考、統計・情報処理、などをバランス良く学びます。 （企業論・会計学・社会システム学など）	5	4	3	2	1
<b>● 体系的フィールドワーク：</b> 企業や地域など経営の現場を経験し、学びを理論と結び実践的実習を通して、フィールドのある経営学を学びます。	5	4	3	2	1
<b>● 学部横断的教育</b> 幅広い視野で地域社会の変化を捉え、多面的視点で多分野にまたがる地域課題解決に取り組むことができる能力を身につけるため、複数の学部が連携した教育を実施します。	5	4	3	2	1
<b>● ビジネスデザインプログラム：</b> 企業経営に関する専門性を深め、広い視野を持ってビジネスを描き、自ら実践できる能力を身に付けます。 （経営戦略論・マーケティング論など）	5	4	3	2	1
<b>● まちづくりデザインプログラム：</b> 地域・都市の成り立ちや環境に対する専門性を深め、自治体やNPOにおいて、独自に地方創生を図り、持続可能な地域経営を生み出す力を身に付けます。 （地域デザイン論・都市形成史など）	5	4	3	2	1
<b>● 観光デザインプログラム：</b> 観光事業と観光が生み出す価値、地域ブランドの構築手法を学んで、観光プランの企画立案を行い、地域資源の活用方法を考える力を身に付けます。 （地域環境学・観光学など）	5	4	3	2	1

【ウラ面もあります】 →

Ⅲ. 新教育組織「経営学課程（仮称）」では、次の能力を身につけた学生を輩出する予定です。これらについて、意義を感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。）

	とても 意義を 感じる	ある程度 意義を 感じる	どちら でも ない	あまり 意義を 感じない	まったく 意義を 感じない
● 多面的思考力： 豊かな教養に基づき、幅広い視野で地域社会の変化を捉え、多面的視点で課題解決に取り組む能力	5	4	3	2	1
● データ分析・論理的思考力： 課題発見・解決のために多様なデータを収集・分析し、論理的に結論を導き出す能力	5	4	3	2	1
● コミュニケーション力： 高いコミュニケーション能力とコーディネート力により、多様な人材間の調整を図り問題解決に臨む能力	5	4	3	2	1
● デザイン思考による課題発見・解決力： 地域の企業、自治体、各種団体が直面する課題を見つけ出し、デザイン思考により課題解決に向けて実践的に取り組む能力	5	4	3	2	1
● 専門知識とマネジメント力： 専門知識を修得し、高い倫理観に基づいて、企業や自治体などを運営する能力	5	4	3	2	1
● 起業力と地方創生・地域貢献力： 起業家精神により新しい価値を生み出すことで、企業や自治体などの活動を通して地方創生に貢献できる能力	5	4	3	2	1

Ⅳ. 岐阜大学「経営学課程（仮称）」が設置された場合、本課程の卒業生を採用することについて、どのようにお考えですか。

- 積極的に採用したい
- 採用したい
- 採用を検討する
- 採用は考えない

Ⅴ. 岐阜大学「経営学課程（仮称）」に経営／マネジメント等に関する公開講座等（例えば、組織リーダー育成講座など）が開設された場合、貴所の職員教育の一環として講座等の必要性について、どのようにお考えですか。

- 非常に必要性を感じる
- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- あまり必要性を感じない

Ⅵ. 新教育組織「経営学課程（仮称）」について、ご意見がありましたら、お聞かせ下さい。特に、学生に身につけてほしい能力や、職員に参加させたい内容、などありましたら、ご自由に記述下さい。

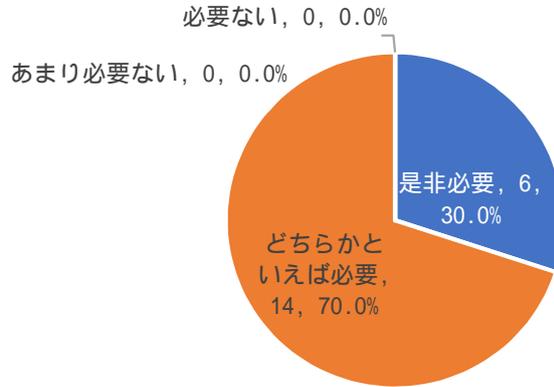
ご協力ありがとうございました。

## アンケート結果詳細

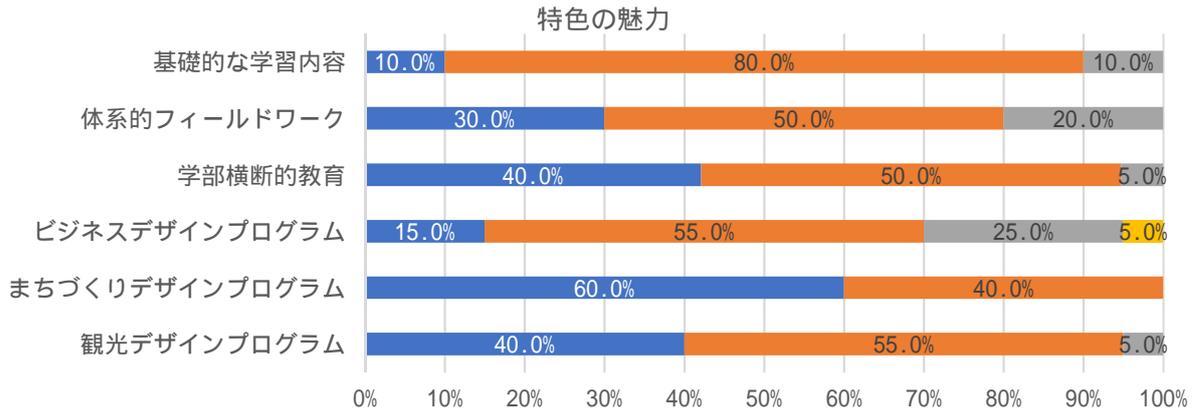
### 【自治体】岐阜大学 経営学課程（仮称）に関するアンケート(n=20)

- 岐阜大学は、企業や自治体で活躍する人材育成を目的とした、新教育組織「経営学課程（仮称）」の設置を予定しています。岐阜大学に「経営学課程（仮称）」は必要だと思われませんか。

岐阜大学に「経営学課程（仮称）」は必要

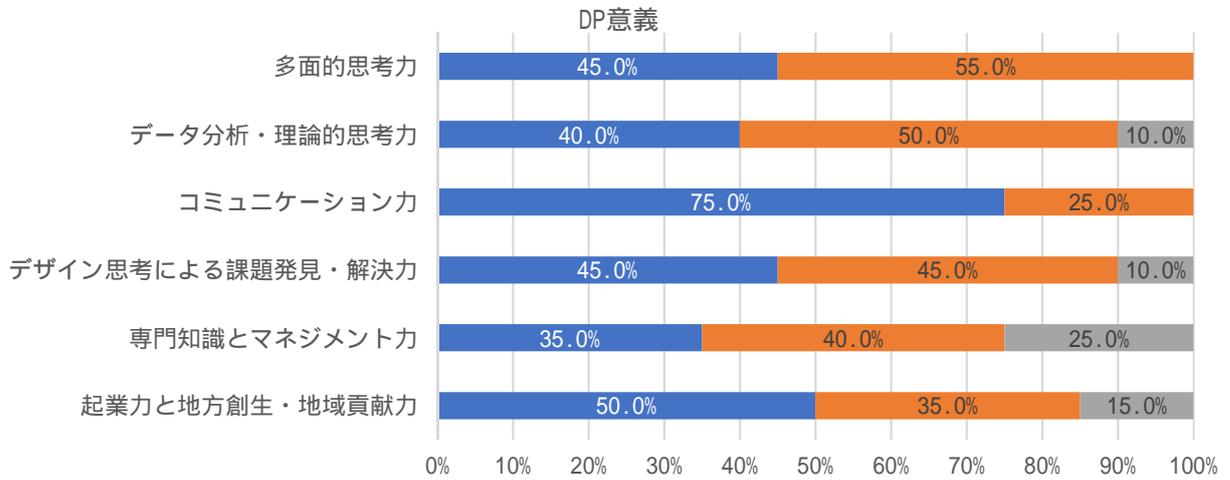


- 新学部「経営学課程（仮称）」では、次のような特色ある教育を行う予定です。これらの特色について、どの程度魅力を感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに ）



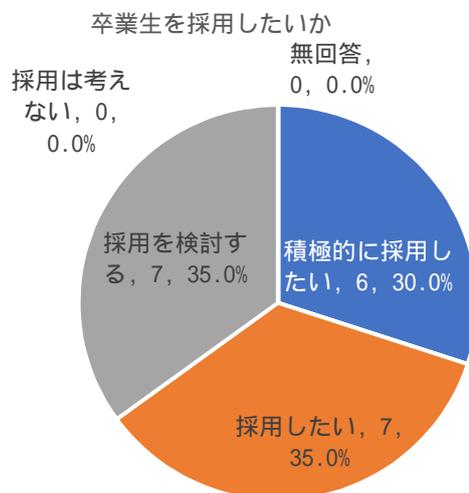
■とても魅力を感じる ■ある程度魅力を感じる ■どちらでもない ■あまり魅力を感じない ■まったく魅力を感じない  
有効回答中の割合

- 新教育組織「経営学課程」では、次のように身につく能力をディプロマポリシーとして予定しています。これらについて、意義を感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに ）

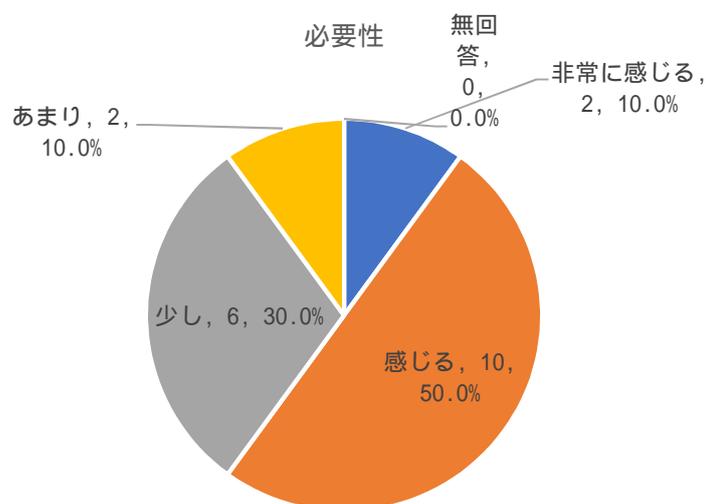


■とても意義を感じる ■ある程度意義を感じる ■どちらでもない ■あまり意義を感じない ■まったく意義を感じない

- ・ 岐阜大学「経営学課程（仮称）」が設置された場合，本課程の卒業生を採用することについて，どのようにお考えですか。



- ・ 岐阜大学「経営学課程（仮称）」に公開講座等（例えば、組織リーダー論など）が開設された場合，貴所の職員教育の一環として講座等に参加させることについて，どのようにお考えですか。



- ・ 新教育組織「経営学課程（仮称）」について，ご意見がありましたら，お聞かせ下さい。特に，学生に身につけてほしい能力や，職員に参加させたい内容，などありましたら，ご自由に記述下さい。

- 社会人としての常識